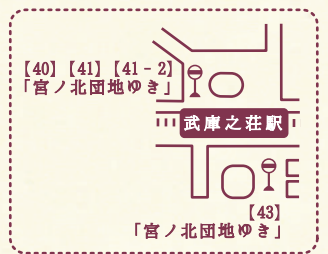


武庫川コスモス園

アクセスマップ

周辺のみどころ紹介

ウォーキングコース (4.5km / 約50分)
 バス[40系統]コース



この看板が見えたら
 コスモス園はすぐそこ！



髭の渡し跡(行者堂)

江戸時代に西国街道の武庫川を渡る際、行者堂付近に渡しがあり、1909年(明治42年)に甲武橋が架かるまで渡しは続けられました。西昆陽村の髭の安兵衛さんの茶屋が近くにあったことから「髭の渡し」と呼ばれたようです。

河川敷に降りる。道路は交通量が多いので注意。



西武庫公園

公園内では春にはサクラが、初夏にはホタルも見られます。また、50区画もの貸し花壇があり、四季折々の花々に彩っています。



石造十三重塔

(西武庫須佐男神社)

兵庫県指定重要文化財。西武庫須佐男神社境内に建てられている鎌倉時代後期の花崗岩製の層塔。かつては、塔身の東面には三十九字の銘文が刻まれ、ほかの三面には坐像が配置されていました。が、阪神・淡路大震災に塔身が盗難に遭い、現在は同寸の花崗岩で補っています。



東武庫夢公園

地域のコミュニティの場として積極的に利用されており、大型遊具や健康遊具の人気の高い公園。21世紀の「人と建築技術」賞(全日本建設技術協会)を受賞。園内には市内で初めて設置された健康足踏み石があります。



武庫之荘駅北の一～十七の橋

阪急武庫之荘駅から北西に向かって伸びる道沿いの水路にかかる石造りの橋。橋の名前は駅の近くから順に「一の橋」「二の橋」となっており、「十七橋」まであります。懐かしさと静けさを感じる武庫之荘らしい風景です。